

糸島市長 月形 祐二殿

国道202号バイパス全通の御礼並びにお願い

平成31年1月29日

糸島市議会公明党

幹事長 笹栗 純夫

並里 弘二

長年の悲願でありました国道202号バイパスが、平成31年1月27日に全線が開通いたしました。しかも、安全な歩道も確保していただき、格段に利便性が向上されました。

多くの市民並びに関係者の皆様から喜びの声を数多くいただきました。工事完了までご尽力いただいた「国道202号バイパス推進期成会」をはじめ、国、県の関係者の皆様、工事関係者の皆様に熱く感謝申し上げます。

開通後、日を絶たずにお願いするのは甚だ恐縮に存じます。

開通を待つておられた方が、今回延伸となりました有田中央から真方まで往復約6キロメートルを走行された結果、交通事故が発生する恐れがある箇所が一ヵ所あるとの指摘を受けました。ご意見をいただいて、私共議員も実際に走行確認をいたしました。

ご指摘をいただいた場所は、西九州自動車道前原インターチェンジから降りてきた交差点です。南北に市道が走り、国道202号バイパス側が一旦停車するようになっております。前原インターチェンジからの出口でもあり、市道の方が優先となっています。今後、バイパス全線開通による交通量増加、前原インターチェンジETCレーン増加による糸島市への乗り入れ増が予測されます。

前原インターチェンジ南産業団地及び前原インターチェンジ地区北産業団地への企業集積が加速する地域となりました。糸島市発展を象徴する地域で交通事故があつてはなりません。

よつて、信号機設置などの対応もあろうかと想定いたしますが、ご専門のお立場から万全な安全対策を講じていただきますよう切にお願い申し上げます。

以上